

道標 (みちしるべ)



札幌市立稲穂中学校
進路だより第1号
2022.4.6(水)

進路＝未来への見通しをもち、自分の生き方を考えること

皆さんにとって中学校生活最後の1年は、大きな節目となる1年になります。卒業後は、自分で選択したそれぞれの道を歩んでいくことになるからです。進路とは『進む路』と書きます。自分の歩む道を確認なものにするために、『自分はどんな人間になりたいのか』『これからどんな生き方をしたいのか』『将来どんな仕事につきたいか』を真剣に、具体的に考えていくことが求められます。もちろん正解がはっきりしているものではありません。一人一人答えは違うと思いますし、簡単に答えは出ないと思います。だからこそ、自分自身と向き合い、進むべき路を考え、実現のために努力しましょう！

『進路を考える』とは、単なる『高校選び』ではなく『未来への見通しをもち、自分の生き方を考えること』です。自分の選択した進路に誇りをもって旅立ちの日を迎えられるように、頑張ってください！進路だよりのタイトル「道標 (みちしるべ)」には、皆さんが進路に関する情報をこのおたよりを通して知り、自分のこれからの「道」を判断するための資料として活用してほしいという願いを込めています。おたよりの発行に合わせて、進路について家族や友人等と話をするきっかけにてもらえればうれしいです。

進路だよりの活用アドバイス

① 内容を正確に把握しましょう！

わからないことをそのままにしておかないこと。(勉強も同じですよ！)進路のことは、誰でも初めて経験することばかりです。担任の先生や進路の先生に遠慮なく質問しましょう。担任の先生が様々な説明をしながら、進路だよりを読むこともあります。自分の立場や考えと照らし合わせて進路だよりを読み、必要な場合はメモをとることも大切です。

② 家庭の話題にしましょう！

進路だよりは『生徒の皆さん』と『保護者の皆さん』に向けた内容です。進路選択に関すること、進路の手続きに関すること、奨学金についての情報等が書かれます！進路だよりが配布された日(発行日)に、できるだけ保護者の方に目を通してもらってください。そして、書かれている内容について一緒に確認し、これからについて話し合う時間を作りましょう。

③ いつでも確認できるようにしましょう！

進路だよりの内容は、時には今の自分にとって必要がないかも知れません。しかし、自分の進路に対する考え方が変わることもありますし、後になってから必要な情報になることも十分考えられます。自宅では自分の進路用ファイルで保管し、いつでも確認できるようにしておきましょう。

☆連絡☆

4月14日(木) 進路学活①(6校時) *第1回進路希望調査配布

21日(木) 第1回進路希望調査〆切(どんな提出物もそうですが、進路関係は特に期日厳守で)

5月 9日(月)～教育相談旬間

第1回進路希望調査のことについても
話す機会となります。